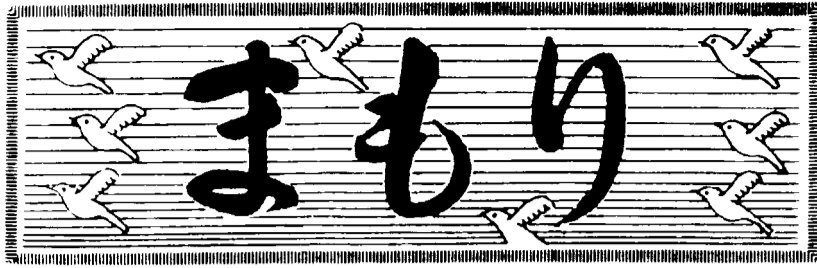


国土の繁栄と平和をまもろう

本会は自衛隊員の激励及び慰問、退職隊員の就職協力等を行うと共に自衛隊の諸行事に協力し隊員との親睦を図り、防衛思想の普及並びに隊員の健全な育成発展に協力するを目的とする。



第226号

令和6年4月1日

発行所 大阪防衛協会
(〒541-0041) 大阪市中央区北浜3丁目5番19号
淀屋橋ホワイトビル701号
TEL06-6202-8284
E-mail: tek@ace.odn.ne.jp
発行人 井上礼之
編集責任者 蛭原康治
印刷所 (株)DNPメディアサポート

能登半島地震と自衛隊

令和6年1月1日午後4時22分震度7の地震が発生し、同日石川県富山県から災害派遣の要請があり、翌日2日、陸上自衛隊中部方面総監を長とする統合任務部隊(陸海空)を編成。人命救助、道路復旧、衛生支援、生活物資の輸送、給水、給食、入浴支援を行った。なお1月9日以降予備自衛官も投入し、延べ約1万人による災害派遣活動。



※市街地に通じる国道249号線は地震により川に崩落、周辺の集落はことごとく孤立した。陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊の隊員たちが土砂と瓦礫を乗り越え、歩行困難な高齢者や傷病者は担架にのせたまま山を越えて住民を避難させた。

※写真と文章は報道カメラマン宮嶋茂樹氏提供



※珠洲市緑丘中学校グラウンド珠洲市から重病者を設備が整った金沢市の病院まで移送するは航空自衛隊のCH-47ヘリ。消防隊員により収容された8人がこの日無事金沢市まで運ばれた。

令和6年能登半島地震に係る災害派遣について

- 令和6年1月1日(月) 1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7(M7.6、深さ約16km)の地震が発生。
同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長(守山)に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
2日(火) 1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊(JTF)を編成。
4日(木) 0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長(守山)に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
9日(火)、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。
2月2日(金) 0800、自衛隊は統合任務部隊(JTF)から、地域に密着した陸自中部方面隊を中心とする約1万人の災害派遣態勢に移行。引き続き、被災者に寄り添ったきめ細やかな生活支援活動等を実施中。

Table with 2 columns: Activity Category and Count. Includes: 人命救助: 約1,040名; 衛生支援: 約670名; 輸送支援: 約4,238食; 給食支援: 約239,000食; 給水支援: 約5,800t; 入浴支援: 約324,000名; 道路啓開: 県道1号、6号、52号、57号、266号、285号及び国道249号 等の一部区間



※輪島市鴻巣地区に通じる国道249号線は寸断、集落は長きにわたって孤立した。そこへ金沢港で海上自衛隊の輸送艦「おおすみ」に積み込んだ重機や車両をLCA C(エアークッション艇)で揚陸させる。



大阪防衛協会創立60周年 「38豪雪災害派遣」と 大阪防衛協会の設立の経緯

○「38豪雪」と自衛隊
1962年（昭和37年）12月末から1963年2月中頃まで、北陸を中心に東北から九州にかけて広い範囲で降雪が続いていた。積雪は北陸地方で4mを超えるところもあり、鉄道は止まり、道路も除雪が追いつかず、孤立する集落も出ていた。また、積雪による住宅の倒壊被害も相次いでいた。2月18日に災害対策本部がまとめた報告によると、豪雪による死者は156人、

行方不明者は9人で、鉄道、道路の除雪に要した人員は60万人であった。自衛隊は1月18日から2月20日まで、第10師団、12師団を先発派遣したのちに続いて第1、3、13師団や北部方面隊の雪上車部隊まで投入して大規模な復旧作業に従事した。出動人員は計7万5千人に上り、雪害では過去最大規模となった。救援活動は、のちに「38豪雪災害派遣」と名付けられるなど自衛隊の災害派遣の歴史に残る出来事となった。

よる「38豪雪災害派遣」について、全体的には肯定的に報じている。例えば、38年3月24日の「朝日新聞」『豪雪と自衛隊』という記事では、「こんどの豪雪で自衛隊の目ざましい活動はすでによく知られている」と伝えた上で、三条市の助役と長岡市の建設部長の「自衛隊が行くと皆が安心する」という感謝の言葉を紹介している。しかし一方で、「自衛隊は災害派遣の場合、国鉄や一級国道など派手な場所に行きたがる。現場のえり好みをする傾きがあるのではないか」とか『私鉄の除雪に出動が遅かった』等

との不満の声も一部にはあった」とも報じられている。さらには、自衛隊に対して「感謝どころか当時の新聞はニコヨン部隊が来たというふうな表現をしたり、そんなにお茶一つ出す必要のないという位の冷遇を受けた地方もあった」という。自衛隊に対するこうした否定的な報道は、関西の財界人を刺激した。関経連の月曜午餐会（常任理事会）でこのような報道が話題となったのである。当時の関経連会長は阿部孝次郎（東洋紡績会長、61年からは第6代関経連会長、第2代大阪防衛協会会長）。

○関西経済連合会と自衛隊
阿部は「38豪雪災害派遣」をめぐる自衛隊への否定的な報道に対して、「そんな馬鹿なことがあるか、自分のところの道路を開きに行っているのに自衛隊が可哀想ではないか」「ひとつ激励してやろう」と述べたという。また、阿部は当時の様子と心境を次のようにも回想している。「戦後には、今の防衛協会に相当するような自衛隊を背後から、国民が支援してくれるものが大阪にはなかったんです。その時に、北陸の豪雪があったのは、さすがの豪雪というものは、ひどいものでしてね、自衛隊の援助で雪を除けたり、掘

り出したり、それは大変でした。その後、地震があったり、水害があったりした際にも自衛隊に度々救援してもらいましたが、なにしろ戦後の三十八、九年というとき、当時は防衛とか自衛隊に対する支援の動きはなかったんです。昔の在郷軍人会というふうなものもなくなりまして、民間のこういう応援団体とか、支援団体というものを作らなければいけないという空気があった様に思います。月曜午餐会では他にも「こんな非常識なこと、人道に反するようないことが許されて良いのか、このような空気が日本の各地に蔓延し、エスカレー

トしていけば大変なことになり、やがては日本の国は亡びてしまうのではなからうか」とまで主張する役員も出てきたという。そして、「このままでは自衛隊員があまりにも気の毒で可哀想ではないか、我々関西財界人の名において自衛隊員を慰問激励してあげようではないか」との意見が多数出たのであった。こうして関経連の役員を中心に募金によって自衛隊を支援しようという動きが強まっていたのである。自衛隊支援のための募金は当時の関経連業務部長高橋次郎のもとで行われた。（以下次号に続く）

「祖国を守るということ」は、人間愛の体系のなかに位置づけられる最も崇高な行為である。このこと、「古代ローマ」と「明治の日本」において、明確に次の通り権威あるものとして宣言されている。

ローマの指導者で政治家マルクス・キケロ（紀元前一〇六―四三年）は言った。「我々は、父母への愛、兄弟への愛、友への愛の大切さを知っている。しかし、これら総ての人間愛のなかで、最も大きな愛は、祖国への愛である。ローマに危機が迫った時、ローマのために命を捧げようと思わないローマ市民は、一人もいないであろう。」

ナラス、又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顕彰スルニ足ラン。」この古代ローマのキケロと明治の教育勅語は、「祖国を守るという行為」を二千年の時空を越えて、期せずして共に人間愛のなかの最も大切な行為と位置づけている。このことは、まさに、「祖国を守るという行為」が、時代がいくら変わっても変わらない人間存在の普遍的で根源的な価値ある行為であることを意味する。このこと、ローマは亡びたので、我が日本のみが、太古と現在の同じ日本臣民・国民の姿を振り返って確認できる。よって、次の萬葉集の歌を観たい。天平感宝元年（西暦七四九年）、大伴家持は次の長歌を詠んだ。

大伴の遠つ神親の その名をば大来目主と負い持ちて 仕えし官 海ゆかは水浸く屍 山行かは草生す 大君の 辺にこそ死なぬ 顔みはせじと立てて 丈夫の清きその名を 古よ今の現に流さへる祖の子等ぞ この歌を我ら日本人は、一千二百年後の二十世紀、大東亜の戦場に赴く時にも歌い続けたのだ。次は招集されて東国から北九州・対馬に向かう防人の歌である。

その心情、二十世紀の出征する兵士と何ら変わらぬ。大君の命畏み磯に触り海原渡る父母を置き去て 今よりはるかへり見なくつ 皇御軍士に我は来にしを 次ぎに、歴史を振り返り、日本を侵略し攻撃しようとした蒙古、キリシタン伴天連、ロシアそして現に敵対する中共人が、日本人を如何に観た

が多く農地や桑畑がありました。こんなところに出兵するのは、有用な人間で底なしの谷を埋めるようなものではないです。日本を攻撃してはいけません。」蒙古の三百年後に来日したキリシタン伴天連は、本國の法皇や皇帝に次の通り報告した。なお、この時、彼ら伴天連が驚いたのは、日本では町角に立てられた立て札の下に大勢の一般人が集まって立て札を読んでいた

我が國が昭和二十年九月二日に署名した「降伏文書」と同二年九月八日に署名した「サンフランシスコ平和条約」は、世界が知っている。この二文書によれば、同二年九月二日から同二年四月二十七日までの間、我が國は連合国に占領されていて国家主権が剥奪されていた。国家主権が無い時に「憲法」は制定できない。よって我が國に国家主権が無い時に公布されて施行された「日本国憲法」と題する文書は無効である。従って、何憚ることなく一刻も速く「自衛隊」を「国軍」に変革・再編する国民の政治決断を促す国民運動を興さねばならない。（著書「日本民族の叙事詩」に詳述）

特別寄稿

「祖国を守るという行為」

元衆議院議員・防衛政務室

西村 真悟



かを記しておきたい。

文永十年（一二七三年）、以前日本に二ヶ月滞在した蒙古帝国のフビライの使者趙良弼が、再び大宰府にやってきたが、我が國は追い返した。帰国してフビライから日本を討つべきかどうか聞かれた趙は「撃つ勿れ」と答え、次のようにその理由を述べた。

露露戦争の黒溝台の激闘（明治三八年一月）で、十倍のロシア軍の攻撃を受けた第八師団（弘前）は、崩壊の危機に陥り、一兵残らず

死に物狂いの戦いを遂行した。この日本軍兵士の攻撃を受けたロシア軍は「日本軍兵士は狼のように凶暴だ」と報告した。平成二十三年（二〇一一年）三月十七日、陸上自衛隊第一ヘリコプター団（金丸章彦団長）の二機の双発ヘリCJ47チヌークは、千葉を飛び立って午前九時四十分から十時の間に、東日本大震災によって破壊されて放射性物質を放出し続ける福島第一原発の原子炉建屋の上空にホバリングして約三十トンの水を灼熱の原子炉に落とす。この作戦を事前に知ったアメリカ軍将官は、自衛隊幹部に「人の命を何とも思わないような作戦はするな」と言った。

さらには作戦終了後、中共軍将官は言った。「日本人は戦前戦後、全く変わっていない。簡単に命をかける。もし日本に向けて核弾頭ミサイルの発射準備をすれば、日本人は確実にジェット戦闘機に爆弾を満載してミサイルに突っ込んでくるだろう」と。

また、東日本大震災において、津波による人命喪失が顕著であった。そのなかで、多くの人々が、取り

明治天皇は、明治二十三年十月三十日、教育勅語で我ら臣民に言われた。「爾臣民、父母ニ孝ニ、兄弟ニ友ニ、夫婦相和シ、朋友相信シ、恭儉己ヲ持シ、博愛衆ニ及ホシ、学ヲ修メ業ヲ習ヒ、以テ智能ヲ啓発シ、徳器ヲ成就シ、進テ公益ヲ廣メ、世務ヲ開キ、常ニ國憲ヲ重シ、國法ニ遵ヒ、一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ、以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ。是ノ如キハ獨リ朕カ忠良ノ臣民タルノミ

昭和23年大阪府堺市生まれ、京都大学法学部卒業、平成5年衆議院初当選、当選6回、防衛政務次官、衆議院懲罰委員長、災害特別委員長、拉致議連幹事長など歴任。著書に「亡国か再生か」「海洋アジアの日出づる国」「国家の覚醒」「日本民族の叙事詩 祖国を形づくるもの」（以上展転社）

女心の防衛論

「裏金」問題憂国論

大阪府立大学名誉教授 堀江 珠喜



年未年 始、「キックバック」と「裏金」なる言葉が巷を賑わした。一カ月早ければ、流行語大賞候補になったかも。私も少額ながら「裏金」に関わったことがある。「不正」ではあるが、原因は「単年度予算」と「予算執行認可品目」システムだ。

高校時代、私が所属していた絵画部は、他クラブに比べ、活動必要経費が多かった。(ウエイトレス時給が二百円の頃、高い油絵具チューブひとつが八百円だった。)好きに描けば良いのではなく、複数のコンクールに部員が作品を出し、校名を高める。すると翌年、

後輩の活動に予算がつく。展覧会の油絵は最低でも50号。畳三分の二くらいの大ささだ。制作はもちろん、出品料、梱包送料も高額で、すべてを個人負担にはできない。入退部は自由で、予算決定後に部員増の可能性もある。

予算は単年度。余りそうなら部員が領収書を集め、使えそうなものでカネを表から裏へ。翌年以降の想定外事態に備えた。

生徒会傘下のクラブ予算獲得は熾烈。我が部は二、三割カットを想定して、水増し要求した。(満額、あるいは二割増で認められるのは料理研究部のみだ。彼らはクッキーやアップルパイで、生徒会トップたち

を接待。それをすつば抜き非難したのは、左系新聞部だ!) また学校イベントのバザーで出店すると、利益隠し。差額は「裏」へ。

高校は社会の縮図だった。これらは先輩から悪知恵を授かった高校生が半世紀以上前の所業だったが、現代の政治家は領収書を集める努力もせず、また万博の予算は無限(と思えるほど)に超過しても国や財界が許すという甘さには呆れる。かつての高校生以下のマインドだ。

さて90年代の大阪府立大学では「空出張」により「裏金」が作られたと聞く。

一月から三月にかけ、幹部教授が協力し、公務出張の名目で予算を使うふりをし、事務局長がカネを保管した。府が予算執行許可しない品目に使ったため。

例えば(笑)つてしまおうが「当時(郵送料はOKだ

が)民間の宅配便代はアウトだったとか。90年代、宅配が一般化していた。府の認可項目が時代遅れだったのだ。

90年代終わり頃、午後3時から9時過ぎまで、休憩なしに某教授セクハラ問題の委員会が続き、(教員に残業代はなく)私は空腹で倒れそうになった。(事務局長が肉うどんを出前注文し食べさせてくれたので、なんとか帰宅するパワーを得た。)その代金請求はなし。

さらに当時の府大では「品目替え」も。例えば理系教員は研究費で電子レンジが買えるが、文系はダメ。そこで電気ストーブの請求・領収書を業者に作らせ、電子レンジを納入させる手口。私の上司など、多量の電球を買ったことについてエアコンを研究室につけた。すでに温暖化の当時、なんと府大の教室、研究室に

は、まだエアコン設備がなかった。億単位の研究費を外部から得る理系教員は、実験に温度管理が必要とエアコンを買ったのだが、このような理系教員は億単位の不適切な金銭操作もしたようで、人望のあった苦学人の事務局長退任の約2年後、人気イマイチのエアコン事務局長時代に、内部告発で、さまざまな不正が明らかになった。隣室の教授は、電子レンジ代二万円を大学に返金。理系において感じたのは、以前からの問題が明るみに出るタイミングは、リーダーシップが揺らいでいるとき、ということ。

年末からの裏金、田中角栄にバカにされそう少額ながらゴタゴタより、そんな我が国の弱さのほうが、国防において、はるかに深刻な問題ではあるまいか。

桶 滴

「自助・共助・公助」そして自立を

コロナ禍からやっと解放され、今年こそはと希望に満ちて思っていた矢先の元日に能登半島地震が起これり、2日には羽田空港で航空機の衝突事故が発生、3日には北九州市の大火と新年早々立て続けに災害のニュースが飛び込んだ。京都大学の中西輝政名誉教授はある雑誌で「日本は戦後最大の危機に直面した」と題して「能登半島は日本海をまたいで北朝鮮と向き合ういわば日本にとっては最前線の防衛拠点でもあります。安全保障面においても能登半島が機能不全に陥ることは国家の一大事に直結することは言うまでもありません。」「しかしわが国を根幹で支える人たちがいる。それは自衛隊だ」と。

自衛隊の活動は地震が起これば直ちに非常召集により、2日にはほぼ全員が揃い、陸上自衛隊中部方面総監を長とする統合任務部隊(JTF)が結成され、近隣部隊から逐次投入され、約1万人規模となった。人命救助活動、道路の啓開、孤立された集落への人力による運搬、物資の輸送、炊き出し、入浴支援等。

自衛隊本来の任務は、国防であり、このような混乱の中でも昼夜を分たず日本領土の上空から深海に至るまで警戒監視等寸分も怠ることは出来ない。かつて災害に備えて管内閣が提唱した「自分自身の身は自分で守る自助。地域やコミュニティと協力して助け合う共助。市町村や県、消防・警察・自衛隊等公共機関による救助すなわち公助」が考えられるが、平素から備える自立こそ最大の備えではないか?(令和6年4月KE)

連載エッセイ

夕暮れの街 その103

新渡戸稲造・武士道 91

M&U スクール学長 梅谷 忠洋



天災は忘れた頃にやってくる。この句は、今から約百年前(一九二三年九月一日)に起きた関東大震災を忘れないようにという思いで、その時代を代表する物理学者で防災学者の寺田寅彦が残しました。そして、今では防災の日として我々に定着しています。

この度、令和六年元日に震度7級の能登半島地震が起これり、私は二九年前に神戸や我が住居のある阪神地区に大災害をもたらした「阪神淡路大震災」を自宅で体験したことがよみがえってきました。

当時、私はその三ヶ月ほど前より妙な胸騒ぎを感じていたので、今ひとつ楽しい雰囲気なのに自分自身が入れなかったのを覚えています。

その理由は、近所の鳴尾というところが騒がしかったと、十二月に入ると、近くの甲子園浜に鯛の大群が打ち上げられ、私もそれを捕まえるに行きました。

東日本大震災時における陸上幕僚長の決断

火箱芳文氏(二〇二一年三月十一日東北地方を襲った東日本大震災の際、陸上自衛隊幕僚長であった。)

火箱陸上幕僚長は救助部隊を一刻も早く現場に急行させるため、各部隊に行動を命じた。しかし、陸幕長には部隊を動かす権限はありません。東京市ヶ谷の防衛庁の統合幕僚長の命令を待っている。助かる命も救えません。

災害に遭った人の生存率は七十二時間以内と言われるように、危機的瞬間には手続きの万全さより迅速・実効性のある行動が勝ると思っただ火箱幕僚長は「辞任覚悟」で出動命令を発令しました。その裏には、阪神淡路大震災の時、左傾の新聞や報道各社は、その事実も確認しないまま「救助が遅い!」と「言われなき批判」を受けたことが挙げられます。またこの頃は、都道府県知事からの要請がなければ部隊派遣はかなわぬ時代でした。

このような実体験を積んだ火箱氏が、中央の陸上自衛隊幕僚長就任中、東日本大震災が襲いかかったのです。

まずは、東北方面隊に指示を出し、応急の処置をした後、災害非常時といえども、沖繩や尖閣をはじめとする南西諸島の備えを疎かにできません。従って、南九州・沖繩を担当する第8師団、第15旅団は現地に留め、対外有事や二次災害(津波など)に備えながらの災害派遣です。これを火箱幕僚

長は防衛庁の十一階の会議室から四階の自室に向かう階段を駆け下りながら考えたといえます。(エレベーターは地震で止まっていたため)北海道の北部方面隊が東に駆けつけるには、海を渡る必要がありました。海上自衛隊に輸送艦で運んでくれるよう要請したのですが、あいに一隻は海外、二隻は修理のためドック入り……これでは七十二時間に間に合いません。

結局、新日本海フェリー、商船三井フェリー、太平洋フェリーを調達して部隊を運ぶことができました。

陸上では日本通運の協力も得ました。自衛隊は部隊内の兵站は自分達で賄うことができますが、避難者も支援しなければなりません。しかも、その数は三十数万人以上。避難者の支援は本来、自衛隊の役割ではありませんが、放り出すわけにはいきません。

せつなく救助しても、避難所で飢えたり凍えたりするようではいけません。そこで火箱幕僚長は陸・海・空自衛隊で「民生支援物資輸

送」の仕組みを作り、陸上輸送は日本通運に避難者向けの物資輸送を依頼し、岩手・宮城・福島にある同社の倉庫を借り、そこまで物資を運んでもらう。そして、その先の輸送は陸自が担当することにしました。日通のトラックには帰りのガソリンを現物で渡しました。

▼人間性溢れる名取市長 火箱幕僚長は、その時の模様を思い返すとき、感慨無量で「どの部隊も本当によくやってくれました。頭が下がる思いです」と、目に涙を浮かべながら振り返っておられました。また、次のような話も伺いました。

隊員が遺体を見つけたと、先ず警察官に通報する。警察官が検死をして事件性がなことを確認した後、遺体安置所に搬送します。自衛隊員達は、警察官が遺体に水を掛けるだけでまだ泥だらけのまま検死を済ませる中、師団長の指示で化学防護隊が保有するシャワーセットを使って泥やヘドロを落とし、その遺体が傷み始めると勢いよくシャワーを掛けると壊れますので、水圧を弱め、チョロチョロ水を出しながら「お清め」をしていました。

こんな事態の中でも、警察と一悶着ありました。熱心な隊員達は警察が引き上げた後も懐中電灯を頼りに捜索を続けていました。その最中に一人のご遺体を発見したのです。検死はできない。しかし、その場に放置するのは忍びない。そこでご遺体を移動して仮安置しました。これに対して警察から、「何故動かしたのか」とクレームが入ったのです。法律を執行する上で彼らの主張は正しい。「お互い協力し合うべき立場なのでそんなこと言うなよ」という気持ちでしたが、この時は地元・宮城県名取市の佐々木市長(当時)が「逮捕するならば私を逮捕して下さい」と言っ取りなしてくれたそうです。素晴らしい人間性を持った市長さんですね。

▼真心溢れた隊員達 一つの組織のリーダーが、その思考行動でその集団の在り方を示すことこそ、そのシンタリティー(集団の個性)の基礎を為すと思います。この東日本大震災の時も、福島県相馬市で活躍していた第十三旅団は、先ず冠水した担当地域の水を抜き、全ての瓦礫を撤去した上で、行方不明者の捜索をしたのです。瓦礫が残った状態では、家族は「その下に埋まっているかも」という懸念を拭い去ることができない。故に、綺麗にした状態で捜索し、その範囲に行方不明者はいないことを地元の区長に確認して貰ったのです。

どんな時も、一番難しいのは「撤収」です。この第十三旅団は見事な撤収を果たしました。

この部隊の隊員は、被害者の心に寄り添って、自分達の行動規範を示したところに素晴らしい感銘を地元の皆さんに与えたのです。こんな純粋な若者達を多く抱える我等が自衛隊に我々国民は感謝と畏敬の念を抱いて、心より後押しをしてゆく義務があると私は思います。

日本の将来を担う若者よ来たれ! 令和6年度自衛官等採用案内

項目	資格	受付期間 (締切日必着)	試験期日
幹部候補生	【大卒程度試験】 22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、 修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者)	①3月1日 ~4月12日 ②4月24日 ~6月13日 ③(一般) 8月26日 ~9月26日	①1次:4月20日~21日 (4月21日は海・空飛行要員のみ) 2次:5月24日~30日 3次:(海・空飛行要員のみ) (海):6月20日~24日 (空):7月13日~8月1日 ②1次:6月22日 2次:7月30日~8月5日 ③1次:10月5日 2次:11月8日~11日
	【院卒者試験】 20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)		①1次:4月20日 2次:5月24日~5月30日 ②1次:6月22日 2次:7月30日~8月5日
歯科 薬剤科	専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の者 (薬剤科は20歳以上28歳未満の者)		
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日 ~6月6日 ②7月30日 ~10月24日	①6月21日 ②11月15日
キャリア採用幹部	大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験のある者	①3月1日 ~5月17日 ②(陸・空キャリア採用幹部) 8月1日 ~10月11日	①(陸):6月10日 (海):6月17日 (空):6月17日~19日 ②(陸):11月1日 (空):10月30日~11月1日
技術曹	20歳以上の者で 国家免許資格取得者等	①3月1日 ~5月17日 ②(技術空曹) 9月20日 ~11月15日	①(陸):6月7日 (海):6月14日 (空):6月12日~14日 ②(空):12月4日~6日
航空学生	海:18歳以上23歳未満の者(高卒者 (見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空:18歳以上24歳未満の者(高卒者 (見込含)又は高専3年次修了者(見込含))	7月1日 ~9月5日	1次:9月16日 2次:10月12日~17日 3次:(海)11月15日~12月11日 (空)11月9日~12月12日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、 33歳に達していない者)	①3月1日 ~5月7日 ②7月1日 ~9月3日 ③10月1日 ~11月28日	①1次:5月17日~26日 2次:6月15日~30日 ②1次:9月14日~22日 2次:10月12日~27日 ③1次:12月7日~12日 2次:令和7年1月6日~13日 ※いずれか1日を指定されます。
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、 33歳に達していない者)	年間を通じて 行っております。	受付時又は各自衛隊地方協 力本部のホームページにて お知らせします。
防衛大学校 学生	推薦 18歳以上21歳未満の者 高卒(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績 を修め、学校長が推薦できる者	9月5日~9日	9月21日~22日
	総合 選抜 一般 18歳以上21歳未満の者 (自衛官は23歳未満) 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日 ~10月17日	1次:9月21日 2次:10月26日~27日 1次:11月2日 2次:11月30日~12月4日 ※いずれか1日を指定されます。
防衛医科大学校医学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日 ~10月9日	1次:10月19日 2次:12月11日~13日 ※いずれか1日を指定されます。
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日 ~10月2日	1次:10月12日 2次:11月23日~24日 ※いずれか1日を指定されます。
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦 男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀 かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校 長が推薦できる者	10月1日 ~11月29日	令和7年1月11日~13日 ※いずれか1日を指定されます。
	一般 男子で中卒(見込含)17歳未満の者	10月1日~ 令和7年1月16日	1次:令和7年1月25日~26日 2次:令和7年2月13日~16日 ※いずれか1日を指定されます。
貸費学生	大学の理学部、工学部 ※1の3・4年次又は大学院(専門職大学院 を除く。)修士課程在学(正規の修業 年限を終る年の4月1日現在で26歳未 満(大学院修士課程在学者は28歳未満))	①6月3日 ~10月11日 ②12月2日 ~令和7年1月31日	①11月4日 ②令和7年2月22日
予備自衛官補	一般 18歳以上52歳未満の者	①1月22日 ~4月11日 ②6月1日 ~9月19日	①4月6日~21日 ②9月21日~10月7日 ※いずれか1日を指定されます。
	技能 18歳以上で国家免許資格等を有する者 (資格により年齢上限は53歳未満~55歳未満)		

※1:学部については、理学部、工学部に類する学部も応募資格に該当する場合があります。(令和6年2月現在)(自衛官募集ホームページ)(自衛官募集X(旧ツイッター))
詳しくは最寄りの自衛隊地方協力本部にお問い合わせください。
◎細部はお近くの地方協力本部にお問い合わせ下さい。

海上自衛隊練習艦隊 歓迎行事

令和6年3月18日午前10時、司令官西山高広海将補率いる実習生197名(内女性31名)を乗せた練習艦隊(「かしま」「さわざり」「うらが」)3隻は神戸港ポートアイランド西岩壁にその勇姿を現した。

大阪防衛協会は歓迎行事を協賛するとともに実習生全員に対し記念品(ボールペン)を贈り、乗員全員に大阪名物「どら焼き」を贈って激励した。

実習生は3日間の関西における各種研修を終え、21日早朝、神戸港から出航した。練習艦隊は約2ヶ月間国内各地を巡る近海実習訓練を終え、約5ヶ月間の遠洋航海で世界一周する。



櫻井よしこ氏 プロフィール

ベトナム生まれ
新潟県立長岡高等学校卒業、ハワイ大学歴史学部卒業
「クリスチャンサイエンスモニター紙」東京支局、NTVニュースキャスターなどを経て現在はフリージャーナリスト
平成19年 国家基本問題研究所を設立し理事長に就任
SJ賞(女性放送者懇談会賞)、第26回大宅壮一ノンフィクション賞、第46回菊池寛賞、第26回正論大賞受賞(2010年)
【毎週金曜日21時インターネットテレビ「櫻LIVE」生放送中】
著書、金官に「異形の敵中国」「安倍晋三が生きた生きた日本史」月刊誌等の評論多数



令和6年度会員総会 決定 ※1

(大阪防衛協会創立60周年記念)
令和6年6月13日(木) 新阪急ホテル
総会行事 一六〇〇〜一六五〇
記念講演 一七〇〇〜一八五〇
演題 「日本の針路と誇りある国づくり」(仮題)
講師 櫻井よしこ(ジャーナリスト)
祝賀懇親会 一九〇〇〜二〇二〇
◎出席お申し込み(T&F061620218284)

行事予定メモ

(令和6年4月~6月)

- ☆空自一般幹部候補生入校式(奈良) 4月2日(火)
- 有識者懇談会(つづじを観る会) 4月20日(土)
- 令和6年度理事会 4月22日(月)
- 大阪駐屯地創立記念行事 4月27日(土)
- 令和6年度青年部総会(大阪) 5月14日(火)
- 第3師団・千僧駐屯地創立記念日(伊丹) 5月19日(日)
- 全国防衛協会連合会総会(東京) 5月27日(月)
- ☆航空自衛隊奈良基地祭(奈良) 6月1日(土)
- 令和6年度会員総会 ※1(大阪) 6月13日(木)
- 中方音楽隊定期演奏会(西宮) 6月21日(金)
- 共通 □陸自 □海自 ☆空自

事務局だより

令和6年は元日から能登半島地震に見舞われ、ウクライナ戦争、パレスチナ危機に加え、北朝鮮ミサイル発射、中国の武力行使による台湾侵襲、尖閣諸島への侵襲等世界は益々混沌の様相を増すばかりです。が会員の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか?

大阪防衛協会は今年創立60年目を迎えました。皆様のご出席お待ちしております。

大阪防衛協会事務局
〒541-0041
大阪市中央区北浜三丁目一五
淀屋橋ホワイトビル701号
TEL FAX 06-620218284

新着任幹部

航空自衛隊幹部候補生学校長兼
奈良基地司令(令和5年12月)
空将補 岡本秀史

新入会員 (敬称略)

令和6年1月~3月
()は推薦者名

▽特別会員
☆ヒライ電気計測(株)
平井隆也(近藤貴志)

▽賛助会員(3名)
大石泉、梅下真司

▽普通会員(9名)
小野幸親(池上淳子)
濱田義規(深見邦夫)
黒川泰伸(黒川佐紀子)
城所由美子(木村彩)
楠田麦枝(蛭原恵美子)
貝原富美子(池上淳子)
江口直希、山本健治(以上蛭原)
小池清(再入会)
鈴木弘志(SNS)

「国を守る気概」示そう!

自衛隊は今後ますます厳しい状況に直面しています。この危機的状況の中、令和4年12月「安全保障3文書」が公表されました。

さらにロシアのウクライナ侵襲により世界の安全保障情勢が激変している中、令和4年12月「安全保障3文書」が公表されました。

大阪防衛協会は、昭和三十八年(1963)一月、北陸地方一帯を襲った豪雪に際し、自衛隊が動員されたこと、その献身的な働きに感動した関西経済連合会を中心とする多くの財界人によって昭和三十九年二月松下山幸之助氏を初代会長として創設され、平成二十六年に五十周年を迎えました。

協会は創設以来、PKO・災害派遣隊員の激励慰問、入院患者見舞い、殉職隊員家族弔慰霊祭協力、新入隊員激励、隊員募集協力等の支援活動を行う他、機関紙の発行、講演会・フォーラムの開催、音楽隊演奏会の支援、演習等視察見学、体験飛行、航海、青年部による防衛防災フェスティバルや婚活活動等を行っています。

さらにロシアのウクライナ侵襲により世界の安全保障情勢が激変している中、令和4年12月「安全保障3文書」が公表されました。

自衛隊は今後ますます厳しい状況に直面しています。この危機的状況の中、令和4年12月「安全保障3文書」が公表されました。

大阪防衛協会事務局
電話: F A X 〇六〇二一八二八四
メールアドレス: [ek@aceo.dn.ne.jp]

◇ダイキン工業(株)取締役会長
年会費
特別会員(法人) 一〇三万円
賛助会員 一〇一万円
普通会員 一〇三千元
家族会員 一〇二千元

※ご入会希望の方、ご紹介下さる方は事務局までご連絡下さい。
〒五四一〇〇四一
大阪市中央区北浜三丁目一五
淀屋橋ホワイトビル701号
大阪防衛協会事務局